

＝ 令和6年度 高等部案内 ＝

【教育課程】

高等部には「普通科」と「産業技術科」の2学科が設置されています。それぞれの学科とも、生徒の将来の夢や希望をかなえるために、きめ細かな学習指導・キャリア教育を行っています。また、本校では生徒の有する障害に配慮しながら、生徒自らが主体的かつ計画的に学習に取り組めるよう、専門性をもって指導を行っています。

高等部			
	普通科	産業技術科	専攻科（2年）
I型	文系	・教科学習 ・就労に必要な基本的な知識、技能、職業観の育成	・就労に向けてより専門的な知識、技能の習得
	理系		
	総合系		
II型	・基礎的、基本的な教科学習 ・自立し、社会参加するために必要な知識や技能の習得 ・「生きる力」の育成		

《普通科》

普通科の教育課程は、I型・II型の2つの教育課程に分かれています。

I型の教育課程は、高等教育機関への進学や公務員への就職を目指すためのものとなっており、「文系」「理系」「総合系」の3つのコースに分かれています。

「文系」及び「理系」のコースは、4年制の国公立・私立大学進学を目指す教育課程、「総合系」のコースは公務員、短期大学及び専門学校等への就職・進学を目指す、ある程度ゆとりのある教育課程となっています。

II型（重複）の教育課程は、主に日常生活の自立を目指している生徒のための教育課程となっています。学習する教科・科目等に関しては、それぞれの生徒の実態に応じて編成され、基礎的・基本的な教科学習や自立活動などを通して「生きる力」を身につけていくことを目指しています。また、作業学習や就労体験学習等を通じて、職業人としての知識や技術の習得を図り、多様なニーズに対応するとともに高等部卒業後の確かな進路実現に向けて取り組んでいきます。

《産業技術科》

令和6年度より産業技術科の教育課程は、I型のみを設置となります。

産業技術科では、「自ら学び、考え、行動できる力を身につける。」「職業人として社会で自立し、主体的に生きていく力を獲得する。」「体験型学習を通じた、就労に必要な資質や職業観を習得する。」の3つを目標としています。これらの目標の達成に向け、社会の多様なニーズに応えることができる人材の育成をめざします。個に応じた社会参加に必要なスキルの獲得、適切なコミュニケーション能力の向上、生活を豊かにするための自己実現力の育成など、子ども一人一人に向き合い、育てていきます。

《専攻科（産業技術科）》

高等部卒業後、さらに産業技術の専門的な知識・技能を身につけるため、専攻科（2年間）の教育課程が設置されています。